

5/17(土) まいにち！ 倫理号です。只今出口界に帰る者も、同業の如く経営者も
でい。茨山の道にあり、有難うございました。連日急激へと張ります。

今週の倫理 873号 木の場合人にとってお酒飲むのが 2014.5.17~5.23

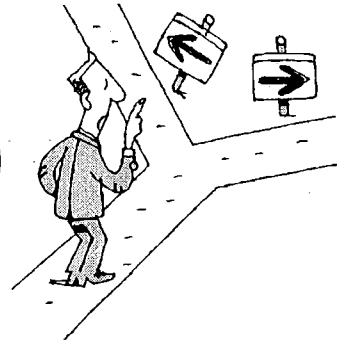
得意時、しかも積極的なのへから楽しいぞ。

行く参り球。

辛せ遠がアホ一鳥

消極的か 積極的か？

(別紙セミの案内で)
板に在る言どうぞ!



五月のテーマ

人生の岐路

え・小島サエキチ

塗

装会社に勤務するNさん。

現在は第一線で活躍して
ますが、入社一年目の時に、岐路
に立たされました。

入社当初は「お客様の笑顔のた
めに精一杯働こう」と希望に燃え
ていましたが、半年も経つと、不
満が出てきたのです。

先輩と一緒に現場に出ても、塗
装前の下地処理しかさせてもらえ
ません。事務所内でも塗料の発注
くらいしか役目が与えられず、毎
日地味な作業ばかりでした。

頑張っても報われない日が続き、
次第に情熱も薄らいできました。
一年が経つ頃には、「自分はこの会
社に向いていないのではないかと」
（転職したほうが良いのではないかと）
と、悩むようになりました。
そんな時、塗料の発注ミスをして
しまったのです。

Nさんが頼むはずだったのは特
殊な塗料でした。結局、納期に間
に合わず、工事は延期になってし
まいました。

上司と共に関係各所にお詫びを
しながら、ふとNさんが上司から

言われたのが次の言葉です。

「塗装工事で一番大切なのは下地
処理なんだ。目に見えなくても、
下地処理が適切にされていないと、
綺麗に仕上がらない。大切なこと
は目に見えないんだよ」

ゆつくりと、諭すように話す上
司の言葉に、Nさんは目が覚める
ような思いがしました。手間がか
かり、目立たない下地処理が、実
は重要な仕事だったので。ベテ
ランの職人なら誰でも知っている
塗装の基本が、新人のNさんには
新鮮でした。

（もう一度頑張ろう）と思ったN
さんは、その後、積極的に働くよ
うになりました。下地処理だけで
はなく、面倒な事務処理も、自分
なりに工夫して、良い方法を見つ
けて取り組むようになりました。
いつしか転職を考えたことも忘
れ、数年後には、現場を任される
までに成長したのです。

*

同じ会社で、同じ仕事をしてい
ながら、Nさんの働きに、なぜこ
れほど違いが生じたのでしょうか。

ポイントは、心の状態です。

ポイントミスをするまでのNさんは、入
社当初の気持ちを忘れ、「この仕事
は向いていない」「どうせやめるん
だから」と消極的な心で仕事をし
ていました。

その後、先輩の助言のお陰で仕
事にやりがいを見い出せるようにな
り、仕事の成果もぐんぐん上が
りました。

消極的か、積極的か——。この
心の状態は、人生の岐路での選択
にも大きな影響を及ぼします。

転職をやめて会社に残る場合も、
（他に行くところもないし……）と
仕方なく残るのと、「この仕事を頑
張ろう」と積極的に残るのでは、
仕事の成果も、人生の行方さえも
大きく変わるでしょう。

受験や就職、転職、独立、結婚
など、人は誰でも分岐点に出合
います。人生を左右する岐路では悩
みも深まるものですが、何かを選
ぶなら、前向きに決意したいもの
です。積極的な心で選択した時に
こそ、苦しくても、喜びに満ちた
人生が待っているからです。